

# 清算事業団闘争勝利、原職奪還へ ストライキで闘う方針を確立

## 第16回定期大会開催

動労千葉第十六回定期大会は十月八日十三時より代議員、傍聴者百七十名の結集で「のさか望洋荘」に於いて開始された。はじめに水野副委員長より、結成十周年目の本定期大会で、清算事業団闘争の勝利の方針を確立しよう、という開会のあいさつをうけた。

資格審査・大会成立宣言ののち、議長団に中村俊六郎氏(清算事業団支部)、鈴木貴雅氏(銚子支部)を選出した。委員長あいさつ(号外参照)につづいて、来賓として次の各氏よりあいさつをうけた。



結集した 争議団全員からあいさつ

県労連大中総務部長、反対同盟北原事務局長、顧問弁護士・葉山、清井両弁護士、労働金庫、労住協、家族会・佐藤事務長、東京都議会議員長谷川英憲氏(メッセージ代読)。

つづいて今大会に結集した争議団が全員前に並び一人ひとりからあいさつをうけた。山下、片岡、綾部、重見、椿、川崎(以上津田沼支部)、永田、白井、桜沢、西森(以上千葉転支部)、笹生(館山支部)、鶴岡(勝浦支部)、高柴、加納、岩井(以上成田支部)の各氏より、決意あふれるあいさつをうけた。

大会二日目は、始めに遠く広島の地よりかけつけた、動労西日本の井面委員長のあいさつ、関西新空港反対を闘っている、山本善偉氏より連帯のあいさつを受けた後、質疑に入り各代議員から活発な意見がだされた。

主な発言内容は……

大会二日目は、始めに遠く広島……

「人活」の職場復帰、事業団闘争、そして自らの原職奪還に向けストライキで闘う決意だ。

(銚子・佐倉・館山・津田沼他) 清算事業団闘争勝利に向け、全員で署名活動をやりぬいてきた。

その後、スト権投票、新役員信任投票が行われ、スト権の確立、新役員が決定し、続いて大会宣言、最後に山口副委員長の閉会の言葉をもちて大会を終了した。

全組合員が血を流し、涙を流し、そして勝利した10年!

11.3 結成10周年団結祭典の会場 旧千葉鉄道学園グラウンド

活発な質疑続々

田中執行委員より運動方針(案)が提案され、規約規則改正、事業部の取り組みの提案ののち、規約規則改正を承認して一日目の議事を終了した。

残り半年を全力で闘おう。

(幕張・館山・新小岩) スト生活基金は、組織強化の運動でもあり必要だ。職場討議を深める。

(佐倉支部) 三里塚現地は重大な時を迎えている、全力で支援しよう。

(新小岩・銚子他) 鉄道労連を解体しよう。

(佐倉・新小岩) 賃金・割引証など貨物は問題がある。差別を許さない。

